

お薬手帳をお持ちですか？

お薬手帳は持っているけれど…

詳しく見たことがないという方もいらっしゃるのではないのでしょうか？

お薬手帳には飲んである薬の名前、飲み方、注意事項、アレルギー歴、副作用歴など大切なことが書かれています。是非、見てみましょう。



自分でも記録を残しましょう

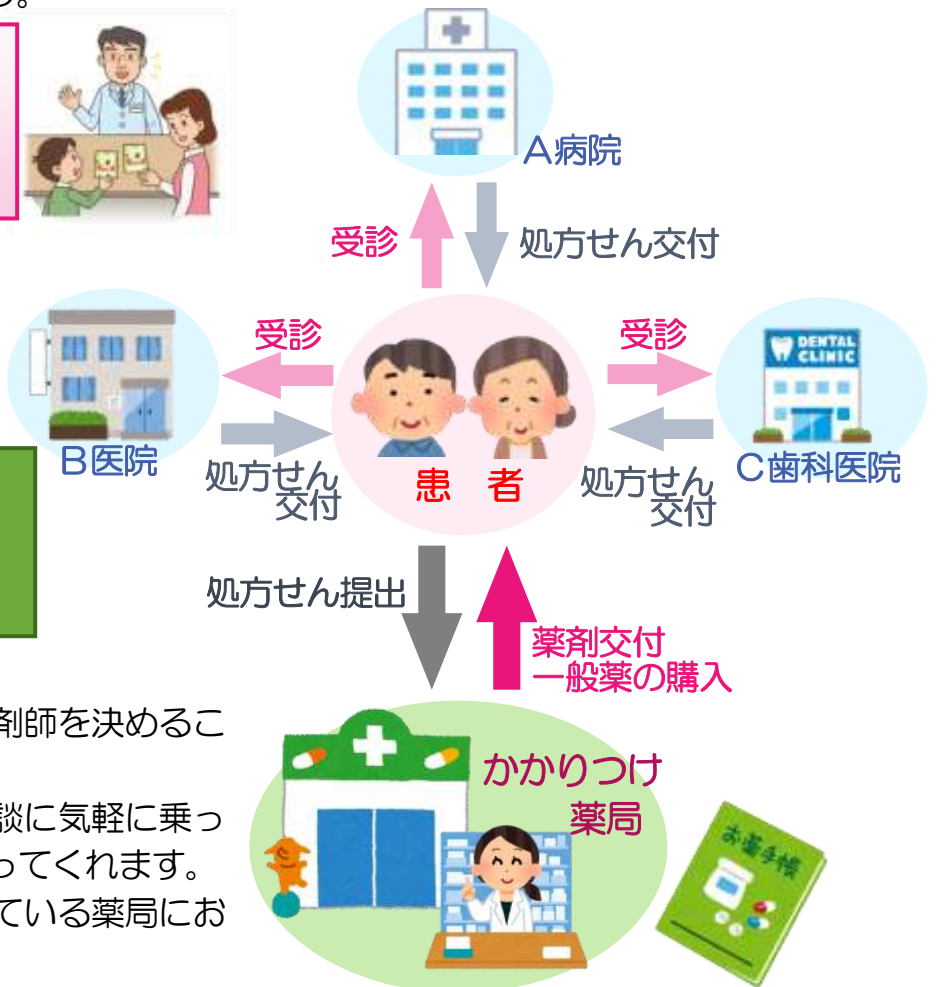
お薬手帳は「薬局がシールを貼ってくれるもの！」そんなふうに思っていないか？

皆さんのふだんの体調や服薬状況を書いておくと、次回の診察時に役に立ちます。気づいたことは是非書いておきましょう。

お薬手帳を 活用しましょう



病院やクリニックを受診するとき、ドラッグストアでお薬を買うときなどお薬手帳を見せましょう。



かかりつけ薬局・ かかりつけ薬剤師って？

ご存知ですか？

かかりつけ薬局・かかりつけ薬剤師を決めることをお勧めします。

かかりつけ薬剤師は、お薬の相談に気軽に乗ってくれます。お薬の管理も手伝ってくれます。日頃、処方せんをお持ちになっている薬局におたずねください。

当院では、「お薬手帳」をお持ちになることをお勧めしています

♪ お問い合わせ 薬剤科 ♪

♪ たまなんミニ通信をご希望の方は、患者支援センター地域連携部門までお問い合わせください ♪

子宮頸部胃型粘液腺がんについて

ヒトパピローマウイルス(HPV)感染が原因ではない子宮頸がんがあることが、最近わかってきました。

子宮頸がんの原因は、ほとんどがヒトパピローマウイルス(HPV)感染であると考えられており、近年の子宮頸がん健診の普及や、子宮頸がんワクチン予防接種の話題で、知っている方も多いと思います。

しかし最近、ヒトパピローマウイルス(HPV)感染による以外の子宮頸がんが存在することがわかってきました。

それは子宮頸部胃型粘液腺がんと呼ばれ、子宮頸がん全体の4~5%を占めており、子宮頸部の分葉状頸管腺過形成(LEGH)という状態が母体となり発生すると考えられています。

胃型粘液腺がんの好発年齢は40~50歳代と言われ、通常の子宮頸がんよりも、治療に抵抗性があると考えられています。

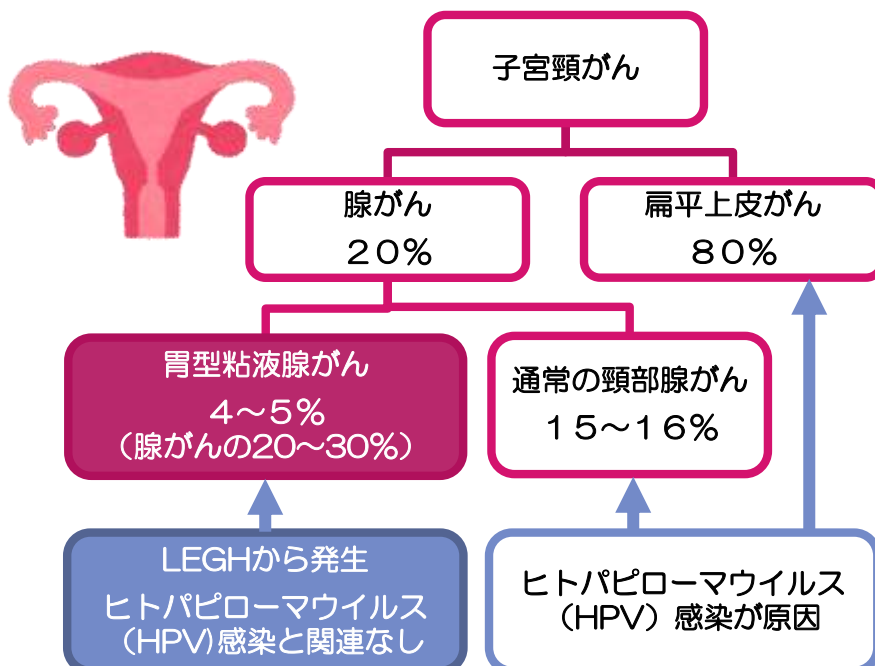
分葉状頸管腺過形成(LEGH)自体は良性の病変ですが、将来がんになる可能性があるため、注意深く経過観察をする必要があります。

注目!



分葉状頸管腺過形成(LEGH)を合併する患者さんの特徴は？

- ◆ おりもの 帯下の量が多く、おりもの 帯下がいつも水っぽい感じがする。
- ◆ 婦人科で超音波検査を受けた時、子宮頸部が大きく、頸部に多数のシスト(のう胞)があるとされたことがある。



子宮頸がんは現在、80%が扁平上皮がん、20%が腺がんであり、腺がんの中でも20~30%が胃型粘液腺がんと言われています。